

## 里山再生モデル事業モデル地区の選定について（案）

平成28年9月6日  
復興庁  
農林水産省  
環境省

1. 今般、川俣町の「第二親子の森」、広野町の「J ヴィレッジスタジアム周辺」、川内村の「かわうち保育園周辺」及び葛尾村の「村営住宅団地周辺」を里山再生モデル事業のモデル地区として選定する。

(1) 川俣町（別紙1）

- ①地区：第二親子の森
- ②区域面積：約2ha（全域森林）
- ③事業内容：学校林として、植樹や保育等の体験活動などの利用再開を目指し、森林内の歩道等の除染、森林整備及び線量マップの作成を行う。

(2) 広野町（別紙2）

- ①地区：J ヴィレッジスタジアム周辺
- ②区域面積：約11haうち森林約5ha
- ③事業内容：J ヴィレッジの利用再開に向け、施設利用者が周辺の森林での散策を再開できるよう、森林内の遊歩道等の除染、森林整備及び線量マップの作成を行う。

(3) 川内村（別紙3）

- ①地区：かわうち保育園周辺
- ②区域面積：約12haうち森林約9ha
- ③事業内容：子育て世代の帰還等に伴い、安心して子育てができるよう認定こども園周辺の森林内で利用される場所の除染、森林整備及び線量マップの作成を行う。

(4) 葛尾村（別紙4）

- ①地区：村営住宅団地周辺
- ②区域面積：約33haうち森林約26ha
- ③事業内容：村の中心部に位置する村営住宅団地周辺の森林について、住民の散策の場を確保するため、森林散策道・林道等の除染、森林整備及び線量マップの作成を行う。

2. 上記1. 以外のモデル地区の選定については、引き続き市町村と調整を行い、整ったところから順次追加選定していく。



## <モデル地区の位置>

川俣町: 第二親子の森

葛尾村: 村営住宅団地周辺



川内村: かわうち保育園周辺

広野町: Jヴィレッジスタジアム周辺